

# 冬のボーナス平均手取額は62.1万円(昨冬比+0.6万円)

昨冬から増加も、予想より“少なかった”(23.8%)と主婦の反応は悲観的

4割弱(36.4%)の世帯で預貯金残高が増加

ボーナスから夫に渡した小遣いの額は平均11.2万円(昨冬比+3.8万円)

主婦の“へそくり”の平均額は大幅増の414.6万円(昨冬比+38.5万円)

臨時ボーナスをあげたい人は「スキちゃん」「吉田沙保里」「山中伸弥」

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険株式会社(社長:山本 学)は、全国の20~50代のサラリーマン世帯の主婦500名(各年代毎125名 平均年齢39.7歳)を対象に、「2012年冬のボーナスと家計の実態」をテーマとしたアンケートを、2012年12月8日(土)~12日(水)に実施いたしました。

今回の調査では、ボーナス平均手取額が62.1万円と、2002年の調査開始以来最低を記録した昨冬の平均手取額から0.6万円増加する結果となりましたが、調査開始以来最高となった2008年冬(70.5万円)からは、8.4万円の減少と、依然厳しい状況が続いています。また、予想していた金額と比べると“少なかった”(23.8%)と感じた主婦が“多かった”(17.2%)と感じた主婦の割合を上回り、悲観的な見方が強いようでした。

この1年で預貯金額が“増えた”(36.4%)世帯は約4割にもなり、“減った”(27.8%)という回答を10ポイント近く上回りました。また、『夫に内緒の資産』の平均金額は414.6万円と、昨冬から大幅に増加しました。

その一方で、ボーナスの中から夫に小遣いを渡した人の平均額は昨冬の7.4万円から11.2万円と大幅に増え、夫をいたわる妻の様子が伺えました。

第25回損保ジャパンDIY生命アンケート「2012年冬のボーナスと家計の実態調査」の結果概要は以下となります。

## 《「2012年冬のボーナスと家計の実態調査」の主な結果》

### <2012年冬のボーナス>

- 冬のボーナス「増えた」は28.8%、「減った」は32.6%。平均手取額は62.1万円(昨冬比+0.6万円)。
- ボーナスの使い道トップは「預貯金」(69.0%)が突出して高い割合。
- ボーナスから夫に渡した小遣いは平均11.2万円と大幅増も、“渡す”主婦は減少(53.8%→49.6%)。
- この冬臨時ボーナスをあげたい人は「スキちゃん」「吉田沙保里」「山中伸弥」らがランクイン。
- 主婦が詠む冬のボーナス川柳「ボーナスが 我が家の通帳 駆け抜ける」など家計やりくりの苦労が目立つ。
- ボーナスをあてにしている(63.2%)という回答が6割を超え、ボーナスへの期待度の高さが伺える。

### <家計の現状/わが家の生活防衛策>

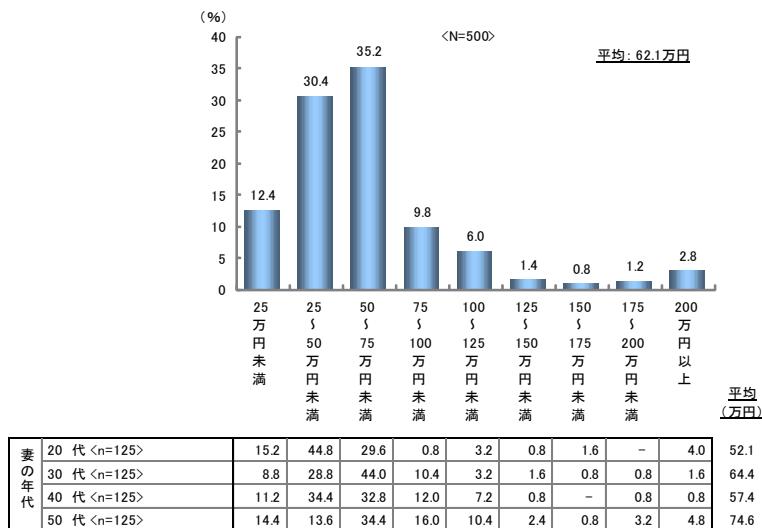
- 家計が「苦しい」(58.8%→55.4%)と減少するも、依然として“厳しい”という見方が強い。
- 今後の見通し「厳しくなる」(42.8%→43.6%)と、悲観的な声が多い。
- 預貯金残高は「増えた」(36.4%)が「減った」(27.8%)を上回り 2012年1年間の預貯金平均額は94.6万円。
- 2013年の家計は“守っていこうと思う”が(42.6%)で、“攻めていこうと思う”の2倍近い割合を示す。
- 食費節約のための食材は「もやし」「豆腐」が人気。自慢の節約料理は「おからぎょうざ」「マーボーもやし」など。
- ピール工場など施設無料見学の利用経験は、「ある」が2割弱。しかし、9割近くは見学願望がある。
- 「夫に何歳まで働いてもらいたいか」には「65歳」が60.0%と圧倒的。
- 夫がリタイアした後の「夫婦の夢」は「夫婦でゆっくり旅行を楽しむ(国内旅行、海外旅行)」(37.2%)が最多。
- 夫に内緒の資産(へそくり)の所持率(48.2%→45.4%)は減少したが、所持平均額は「376.1万円」→「414.6万円」と増加。

## 《2012年冬のボーナス》 ※「昨冬」は2011年冬を指します

平均手取額は昨冬から0.6万円増の62.1万円。

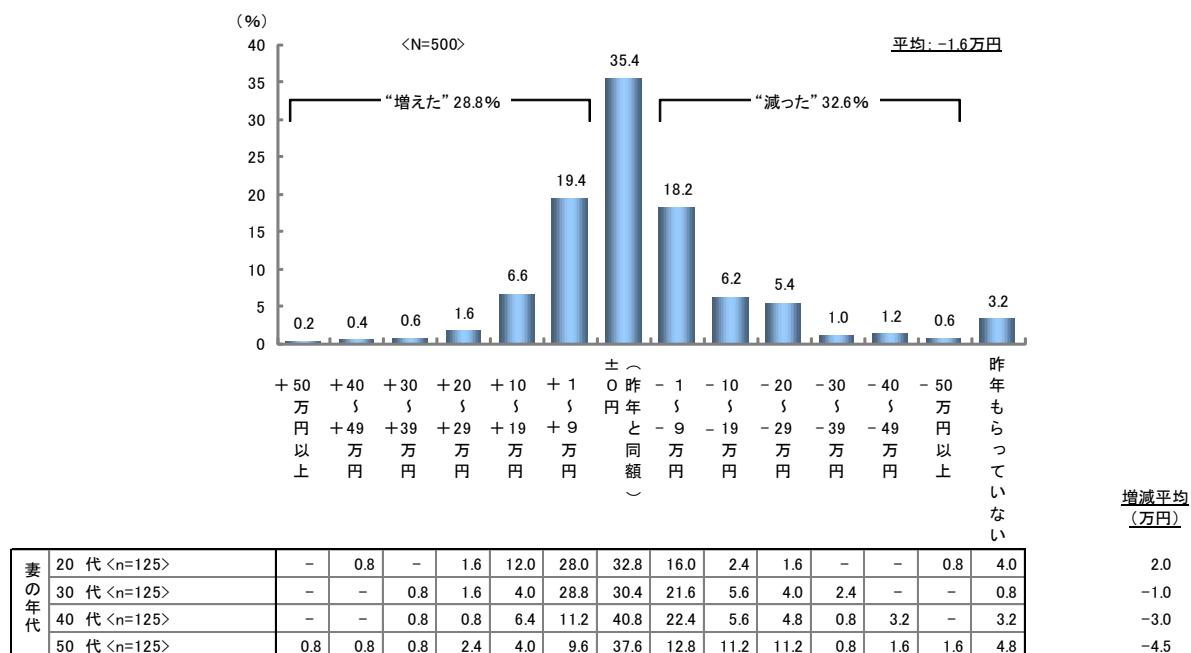
昨冬のボーナスと比較して「増えた」(28.8%)人より「減った」(32.6%)人がやや多く、増減の平均金額は「-1.6万円」。

### 2012年冬のボーナス手取額



今冬のボーナス手取額を聞いたところ、「50～75万円未満」(35.2%)、「25～50万円未満」(30.4%)がともに3割を超える、平均金額は昨冬から0.6万円増の62.1万円となりました。しかし、調査開始以来最高額となった2008年冬(70.5万円)と比較すると8.4万円減少しており、依然として厳しい状況にあります。

### 昨冬のボーナスと比較しての増減



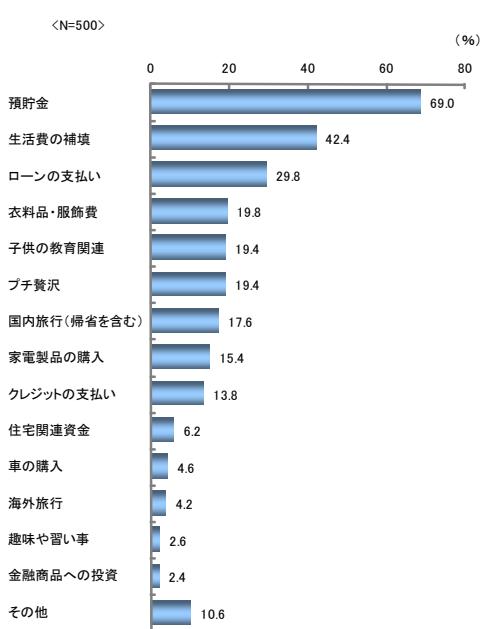
昨冬のボーナスと比較すると、ボーナスが「減った」(32.6%)人は「増えた」(28.8%)人よりやや多く、増減の平均額も「-1.6万円」とやや下がっており、減少傾向が昨冬より強くなっています。

## 《ボーナスの使い道》

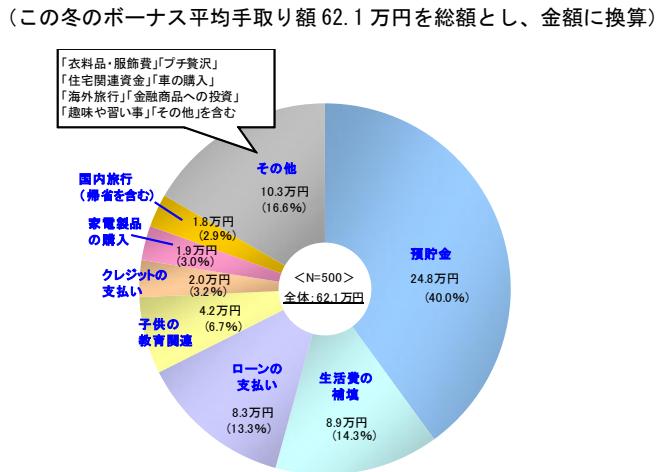
ボーナスの使い道は「預貯金」(69.0%) がトップ。

ボーナス総額のうち各用途別の割合を聞いたところ、「預貯金」(40.0%) は 4 割を占める。

この冬のボーナスの主な使い道（複数回答）



ボーナスの主な使い道の総額に占める割合



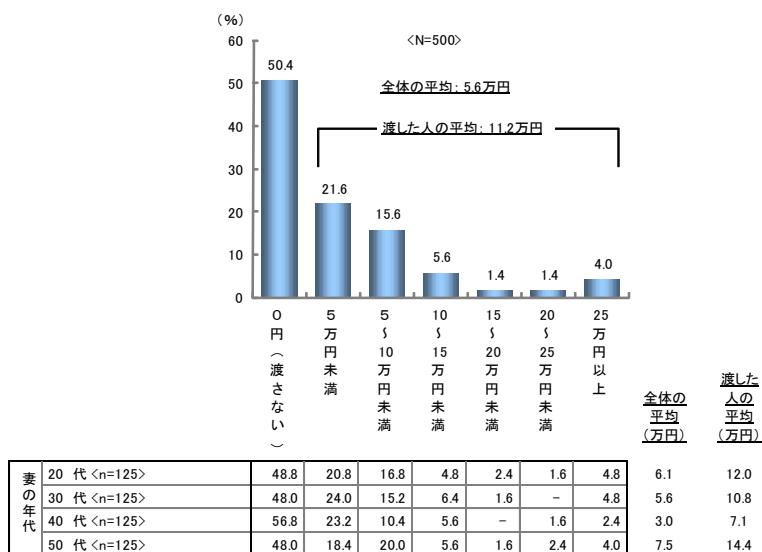
ボーナスの主な使い道には、「預貯金」(69.0%) をあげる人が 7 割近くになり、次いで「生活費の補填」(42.4%)、「ローンの支払い」(29.8%) と続きます。  
“将来への備え” や “家計のやりくり” を意識して使う人が多く、家計の厳しい状況がうかがえます。

## 《ボーナスの中から夫に渡した小遣いの額》

「0円（渡さない）」(50.4%) が半数以上を占める。

渡した人の平均金額は「11.2万円」と昨冬の「7.4万円」から大幅増。

ボーナスの中から夫に渡した（渡そうと考えている）小遣いの額



今回のボーナスの中から、夫に小遣いとして渡した、あるいは渡そうと思っている金額を具体的に聞きました。「0円（渡さない）」が半数以上 (50.4%) を占めており、家計を預かる主婦の財布の紐の堅さを示す結果となりました。しかし、昨冬の調査結果と比べると、渡した人の平均額は「7.4万円」 → 「11.2万円」と大幅に増えており、夫をいたわる妻の姿がうかがえます。

## 《臨時ボーナスをあげたい人とその金額》

芸能界では「スギちゃん」(61件)、スポーツ界は「吉田沙保里」(60件)、その他の分野からは「山中伸弥(ノーベル賞受賞)」(31件)が1位に。

渡したいボーナス金額(平均)は「香川真司」(17,833万円)がトップ。

### 臨時ボーナスをあげたい人

芸能界			スポーツ界			その他			
順位		件数	順位		件数	順位		件数	
1	スギちゃん	61	339	10,000	1	吉田沙保里	60	393	5,000
2	嵐	15	1,180	10,000	2	浅田真央	23	174	1,000
3	中村勘三郎	6	2,435	9,999	内村航平	23	442	3,000	
4	EXILE	5	2,420	10,000	4	なでしこジャパン	14	351	1,000
	森光子	5	2,426	10,000	5	羽生結弦	6	120	300
6	SMAP	4	2,000	5,000	北島康介	6	383	1,000	
7	AKB48	3	370	1,000	7	イチロー	5	2,056	10,000
	ゴールデンボンバー	3	183	400	8	三浦知良	4	100	150
	松坂桃李	3	77	100	9	バレーボール全日本女子	3	400	1,000
	その他	49	1,377	50,000	栗山英樹	3	3,017	8,000	
					原辰徳	3	50	100	
					香川真司	3	17,833	50,000	
					その他	46	2,548	50,000	

### 総合ランキング(票数)

順位		得票数
1	スギちゃん	61
2	吉田沙保里	60
3	山中伸弥(ノーベル賞受賞)	31
4	浅田真央	23
	内村航平	23
6	嵐	15
7	なでしこジャパン	14
8	中村勘三郎	6
	羽生結弦	6
	北島康介	6
	橋下徹	6

### 総合ランキング(金額)

順位		平均金額(万円)
1	香川真司	17,833
2	山中伸弥(ノーベル賞受賞)	3,033
3	栗山英樹	3,017
4	中村勘三郎	2,435
5	森光子	2,426
6	EXILE	2,420
7	イチロー	2,056
8	SMAP	2,000
9	嵐	1,180
10	野田佳彦	525

臨時ボーナスをあげたい人を聞いたところ、最も多くの票を獲得したのは、昨年大活躍の「スギちゃん」(61件)でした。

また、ロンドンオリンピックで活躍した「吉田沙保里」(60件)、ノーベル医学・生理学賞を受賞した「山中伸弥」(31件)など、日本に明るいニュースをもたらした方が票を集め結果となりました。

## 《主婦が詠む「ボーナス川柳」》

家計を預かる主婦が詠んだ「ボーナス川柳」は、「ボーナスよ さよなら言わず どこへ行く」

「ボーナスが あって良かった 寒い冬」など、受給額によって悲喜こもごも。

### 主婦が詠むボーナス川柳

### 川柳に詠まれた主な内容

【1位 家計のやりくりの大変さ】	【5位 ボーナスに期待していない】
・ボーナスが なければ帰省が できません (20代・専業主婦)	・ボーナスは あてにしていると 痛い目に (30代・専業主婦)
・ボーナスが 我が家の通帳 転げ抜ける (40代・有職主婦)	・ボーナス日 忘れるぐらいい 期待薄 (40代・有職主婦)
・ボーナスが 全部消えてく 教育費 (40代・専業主婦)	【6位 今後のボーナスの不安】
・ボーナスと 恋の噂は さよと消え (50代・有職主婦)	・ボーナスは 今年で最後に なるのかな (50代・専業主婦)
・ボーナスよ さよなら言わず どこへ行く (20代・有職主婦)	・今出ても 来期はどうか わからない (30代・有職主婦)
【2位 ボーナスの額を見てガッカリした気持ち】	【7位 使い道は貯蓄が最優先】
・ボーナスと 呼べない金額 可憐なり (50代・専業主婦)	・ボーナスが 出たが使わず まず貯金 (20代・専業主婦)
・ボーナス日 車欲しいが タイヤだけ (30代・有職主婦)	・ボーナスは 未来のための 安心料 (30代・有職主婦)
・言ってみたい ボーナスだから 買っちゃった♪ (20代・専業主婦)	【8位 夫への感謝の気持ち】
・皮算用 やっぱりただの 皮算用 (40代・専業主婦)	・おとうさん 肩もみします 今日だけは (30代・有職主婦)
【3位 ボーナスが出了ことへの感謝】	・予想より 多い賞与で 仲直り (20代・専業主婦)
・ボーナスが あって良かった 寒い冬 (40代・専業主婦)	【9位 世相を反映】
・ボーナスで 家族の笑顔も また買える (20代・有職主婦)	・ボーナス分 新消費税で 消えていく (50代・専業主婦)
【4位 ボーナスが出ただけマシ】	【10位 税金に泣く】
・この時代 ボーナス出るだけ ありがたや (30代・専業主婦)	・やめてくれ ボーナスからの 社会保険 (30代・有職主婦)
・ボーナスが あるだけましと 黙める (50代・専業主婦)	

順位		件数
1	家計のやりくりの大変さ	85
2	ボーナスの額を見てガッカリした気持ち	45
3	ボーナスが出了ことへの感謝	27
4	ボーナスが出ただけマシ	22
5	ボーナスに期待していない	20
6	今後のボーナスの不安	15
7	使い道は貯蓄が最優先	15
8	夫への感謝の気持ち	10
9	世相を反映	8
10	税金に泣く	7
11	ボーナスの額を見て喜んだ気持ち	7
12	使い道は旅行や食事	5
	その他	45

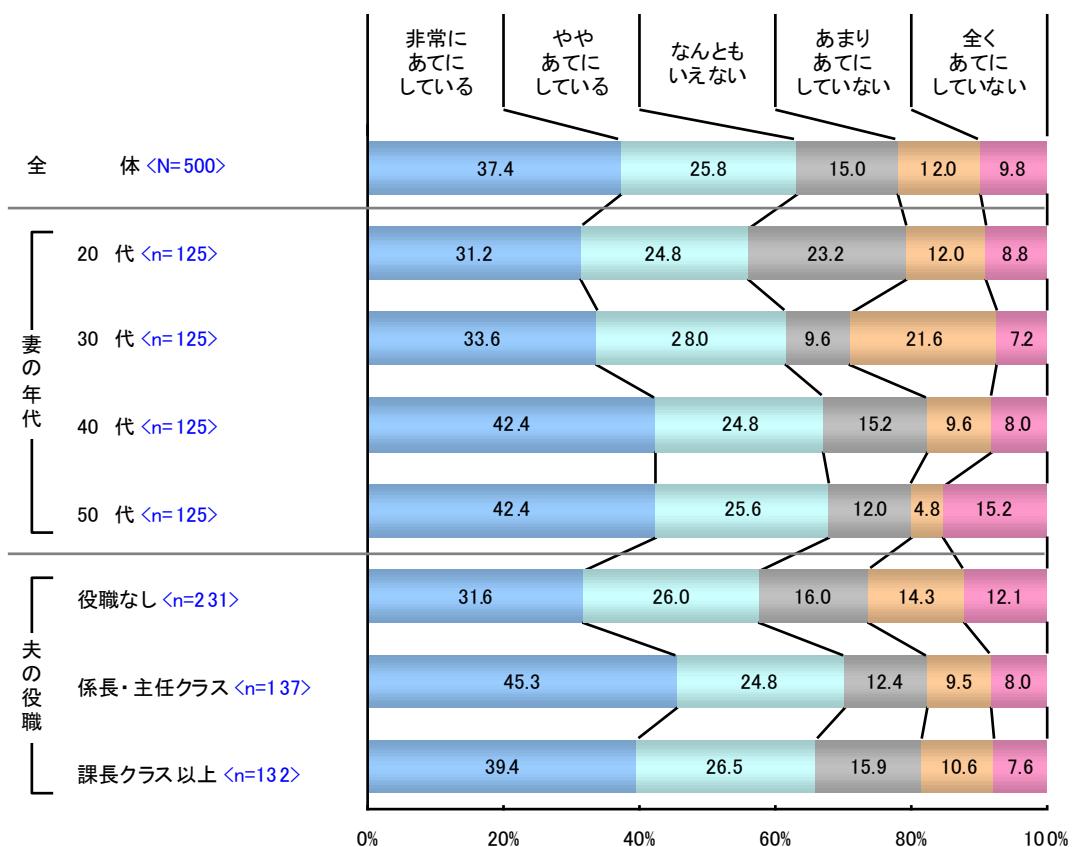
参考
昨冬の順位
昨冬の順位
1 95
2 32
4 24
3 31
— —
9 13
5 22
7 15
6 19
10 9
8 14
11 7

主婦に、ボーナスをもらった感想を川柳に詠んでもらったところ、もっとも多く詠まれたのは「家計のやりくりの大変さ」(85件)となりました。

## 《ボーナスをどの程度あてにしているか》

“あてにしている” (63.2%) という回答が 6 割を超え、“あてにしていない” (21.8%) は 2 割程度。

### ボーナスをどの程度あてにしているか



ボーナスをどの程度あてにしているかをみると、「非常にあてにしている」 (37.4%) が 3 割台、「ややあてにしている」 (25.8%) が 2 割台を占め、合わせて “あてにしている” (63.2%) という回答が 6 割を超えています。「あまりあてにしていない」 (12.0%)、「全くあてにしていない」 (9.8%) を合わせた “あてにしていない” (21.8%) は 2 割程度にとどまっており、家計の厳しい状況を反映してか、やはりボーナスへの期待は大きいようです。

妻の年代別にみると、“あてにしている” 割合は年代が上がるほど高く、《20 代》 (56.0%) では 5 割台なのに対し、《40 代》 (67.2%)、《50 代》 (68.0%) では 7 割近くに達しています。

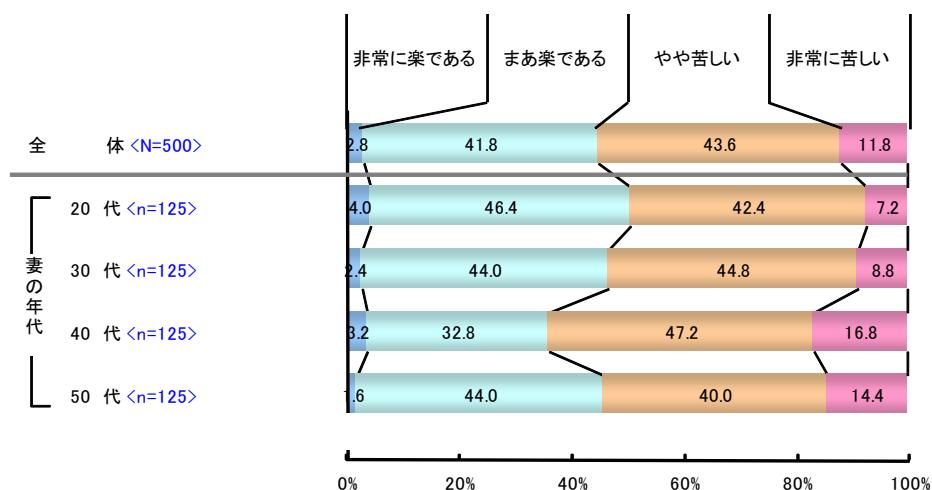
夫の役職別にみると、《役職なし》 の人で “あてにしている” (57.6%) とする割合が、《係長・主任クラス》 (70.1%)、《課長クラス以上》 (65.9%) に比べて低くなっています。

## 《家計の現状と今後の見通し》

現在の家計が“苦しい”(55.4%)と答えた主婦は昨年の58.8%から減少。

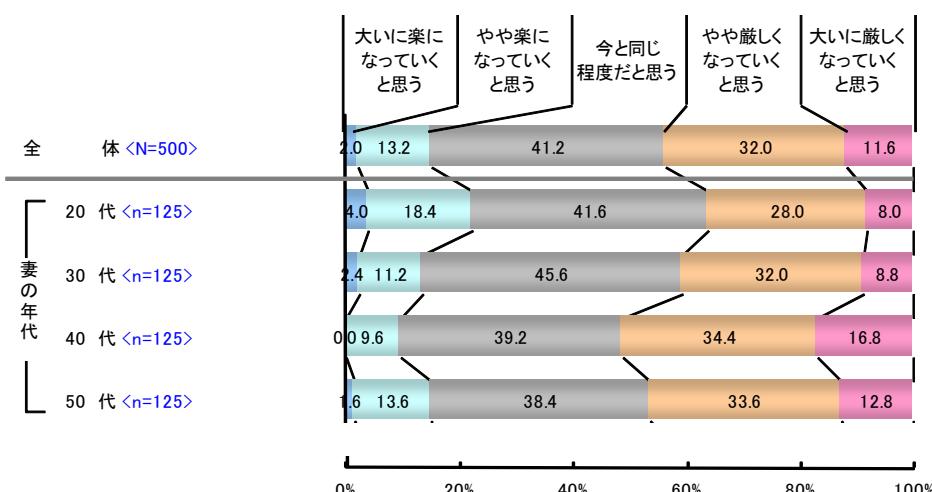
しかし“楽である”(44.6%)という回答の割合を上回り、依然として“厳しい”という認識は強い。

### 家計の現状



家計をやりくりする主婦は現在の家計をどうみているのか聞くと、「非常に楽である」(2.8%)、「まあ楽である」(41.8%)を合わせた“楽である”(44.6%)という回答は半数以下で、「やや苦しい」(43.6%)、「非常に苦しい」(11.8%)を合わせた“苦しい”(55.4%)という方が多くなっています。やはり、家計が厳しい状況にあるという見方が強いことがうかがえます。

### 今後の家計の見通し



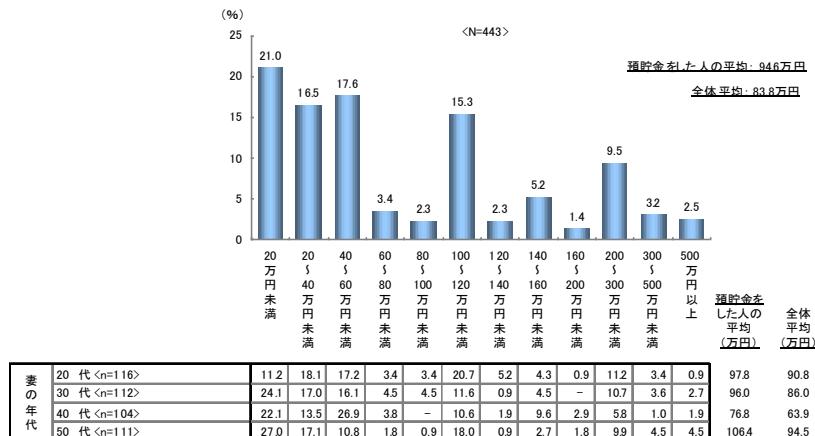
次に、今後の家計の見通しについて聞いたところ、「大いに楽になっていくと思う」(2.0%)と「やや楽になっていくと思う」(13.2%)を合わせた“楽になっていく”(15.2%)は1割台にとどまり、「やや厳しくなっていくと思う」(32.0%)、「大いに厳しくなっていくと思う」(11.6%)を合わせた“厳しくなっていく”(43.6%)という見方がはるかに多い結果となり、今後の家計についても悲観的な見方が強いようです。

## 《世帯の1年間の預貯金額》

2012年1年間の平均預貯金額は「94.6万円」。

預貯金をしなかった人を含めた全体の平均は「83.8万円」。

### 2012年1年間の預貯金額



今年1年間に預貯金をした人に、いくらぐらい預貯金したか聞いてみたところ、「20万円未満」(21.0%)、「40~60万円未満」(17.6%)、「20~40万円未満」(16.5%)と“60万円未満”的人が多くなっていますが、次いで「100~120万円未満」(15.3%)、「200~300万円未満」(9.5%)などが続き、平均「94.6万円」となっています。なお、預貯金をしなかった人を含めた全体の平均は「83.8万円」です。

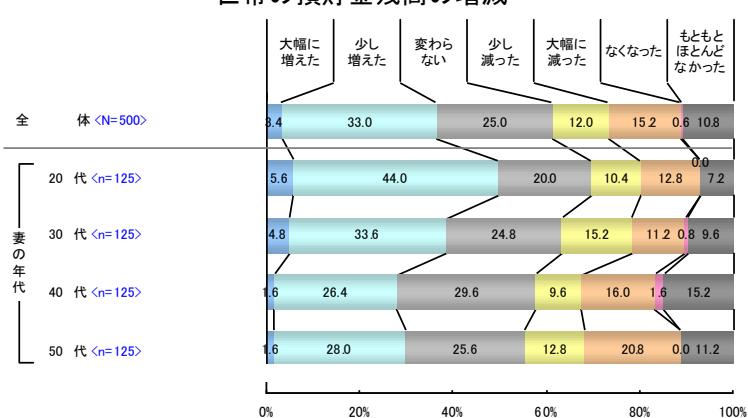
## 《預貯金残高の増減》

“増えた”(36.4%)と答えた人が“減った”もしくは“なくなった”(27.8%)と答えた人よりも多い。

「増えた」理由は「毎月貯金したから」(74件)が圧倒的多数。

「減った」「なくなった」理由は「子供の教育費・仕送りに使ったから」(31件)が最多。

### 世帯の預貯金残高の増減



世帯の預貯金残高が2012年どのように変化したのかを聞いたところ、「大幅に増えた」(3.4%)、「少し増えた」(33.0%)を合わせた“増えた”(36.4%)という回答が4割近くを占めました。これは、「少し減った」(12.0%)、「大幅に減った」(15.2%)、「なくなった」(0.6%)を合わせた“減った”(27.8%)という回答を10ポイント近く上回る割合となっています。

### 「増えた」理由 (自由回答: 件)

順位	件数
1	毎月貯金したから
2	節約したから
3	給与が上がったから
4	出費が減ったから/ローンが終ったから
5	ボーナスを貯金したから

### 「減った」理由 (自由回答: 件)

順位	件数
1	子供の教育費・仕送りに使ったから
2	住居の購入・改築をしたから
3	手術、出産など医療費がかさんだから
4	給与が下がったから
5	自分が働かなくなったから

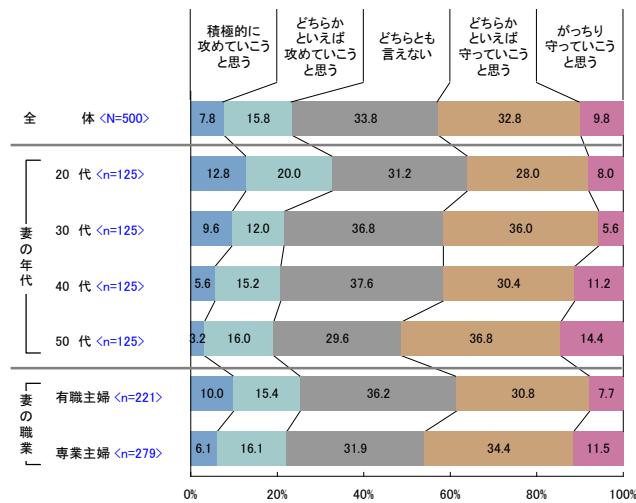
“増えた”と答えた人に、その理由を自由回答で聞いたところ、「毎月貯金したから」(74件)が圧倒的多数という、今後の備えを意識した結果になりました。

“減った+なくなった”と答えた人の理由をみると、「子供の教育費・仕送りに使ったから」(31件)、「住居の購入・改築をしたから」(25件)など、大きな出費をあげる人が目立ちました。

## 《2013年の家計は攻めの姿勢？守りの姿勢？》

“守っていこうと思う”（42.6%）が“攻めていこうと思う”（23.6%）の2倍近い割合で、“守りの姿勢”

2013年の家計は、“攻めていこう”と思うか “守っていこう”と思うか



2013年の家計に関して、資産運用など積極的に“攻めていこう”と思うか、僕約・節約をして“守っていこう”と思うか、どちらの方針でいこうと思っているか聞いてみると、「積極的に攻めていこうと思う」(7.8%)、「どちらかといえば攻めていこうと思う」(15.8%)を合わせた“攻めていこうと思う”(23.6%)が2割台にとどまっているのに対し、「どちらかといえば守っていこうと思う」(32.8%)、「がっちり守っていこうと思う」(9.8%)を合わせた“守っていこうと思う”(42.6%)は4割台で、“攻めていこうと思う”の2倍近い割合です。

妻の年代別にみると、“攻めていこうと思う”の割合は《20代》(32.8%)で突出して高く、他の年代では2割前後にとどまっています。

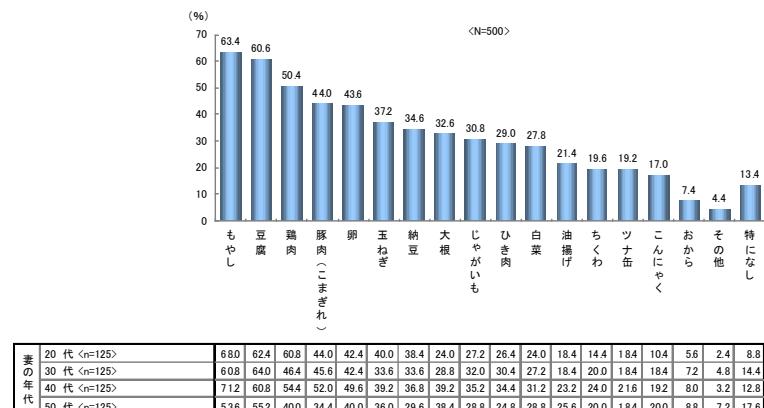
妻の職業別にみると、“攻めていこうと思う”という割合は《有職主婦》(25.3%)の方が《専業主婦》(22.2%)よりもやや多い程度で、あまり大きな差はありません。

## 《節約食材・メニュー》

節約食材は、「もやし」(63.4%)、「豆腐」(60.6%)が6割台で人気。

自慢の節約メニューは、「おからぎょうざ」「マーぼーもやし」などがあげられた。

### この冬、食費を切り詰めるための節約食材（複数回答）



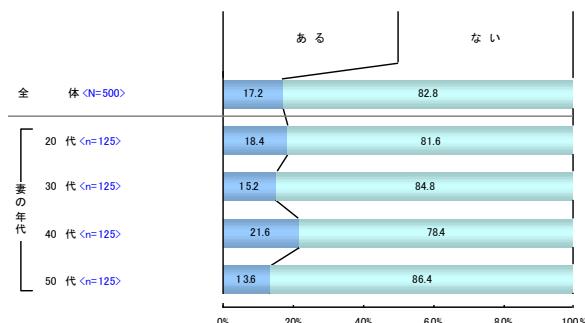
この冬、食費を切り詰めるための節約食材は何でしょうか。「もやし」(63.4%)、「豆腐」(60.6%)が6割以上を示し、以下「鶏肉」(50.4%)、「豚肉(こまぎれ)」(44.0%)、「卵」(43.6%)、「玉ねぎ」(37.2%)、「納豆」(34.6%)、「大根」(32.6%)、「じゃがいも」(30.8%)などが続いています。食費を切り詰めるための自慢の節約メニューを自由回答で答えてもらった結果をみると、左記のようなさまざまなものがあげられました。

## 「施設無料見学」の利用経験

「施設無料見学」の利用経験が「ある」人（17.2%）は2割弱。

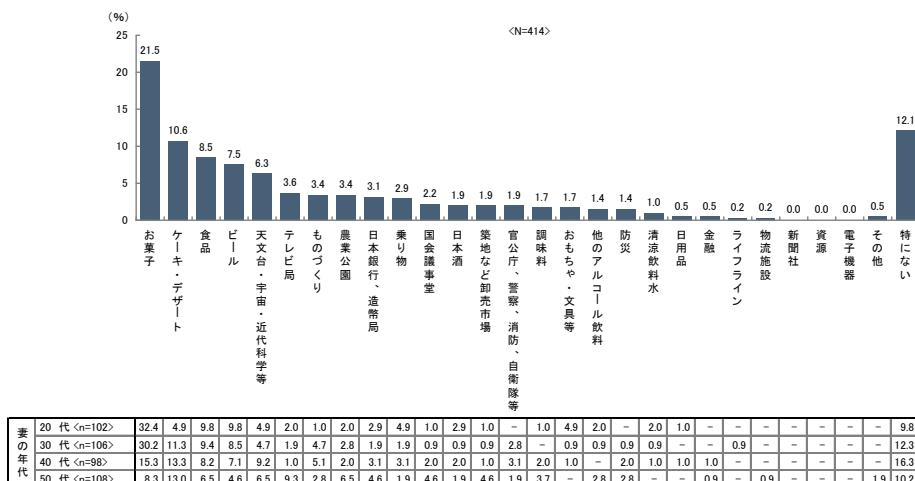
しかし、今後見学してみたいものを聞いたところ、9割近く（87.9%）の人が回答。

## 「施設無料見学」の利用経験



近年、「無料」で楽しめるとして工場・社会見学が人気を集めています。この「施設無料見学」を利用したことが「ある」人は2割弱（17.2%）となっています。

今後、最も見学してみたいもの（見学未経験者）

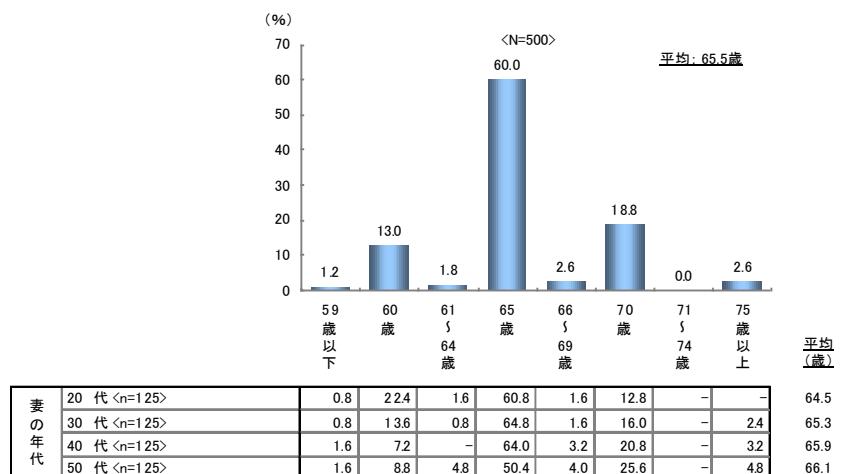


「施設無料見学」を利用したことが「ない」という人に、今後、最も見学してみたいものは何か聞いてみたところ、「特ない」(12.1%)という人は1割程度にとどまり、9割近く(87.9%)の人は何らかの見学してみたいものをあげています。

## 《夫に何歳まで働いて欲しいか》

「65歳」(60.0%)が圧倒的に多く、次いで「70歳」(18.8%)、「60歳」(13.0%)の順。  
平均は「65.5歳」。

### 夫に何歳まで働いてもらいたいか

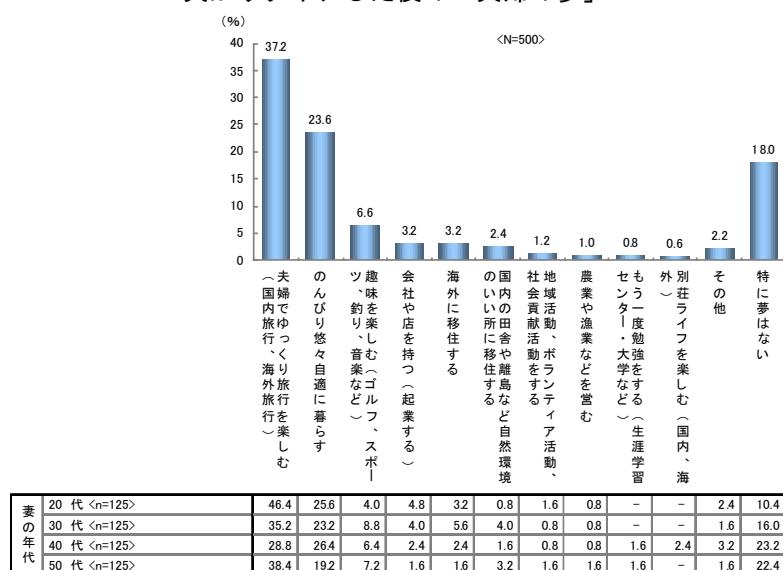


2013年4月から、定年の引き上げもしくは継続雇用（再雇用）で65歳までの雇用を確保する法律が施行されますが、夫には何歳まで働いてもらいたいと考えているでしょうか。  
法律の定める「65歳」が6割（60.0%）と圧倒的に多くなっています。そのほかでは「70歳」(18.8%)、「60歳」(13.0%)が多く、平均「65.5歳」となっています。回答のうち、最高年齢は80歳でした。

## 《夫がリタイアした後の「夫婦の夢」》

「夫婦でゆっくり旅行を楽しむ（国内旅行、海外旅行）」(37.2%)、「のんびり悠々自適に暮らす」(23.6%)という夢を持つ人が多い。  
一方「特に夢はない」(18.0%)という人は2割近くいた。

### 夫がリタイアした後の「夫婦の夢」



夫がリタイアした後の「夫婦の夢」を1つだけあげてもらったところ、「夫婦でゆっくり旅行を楽しむ（国内旅行、海外旅行）」(37.2%)が最も多く、次いで「のんびり悠々自適に暮らす」(23.6%)が続き、この2つが特に多くなっています。

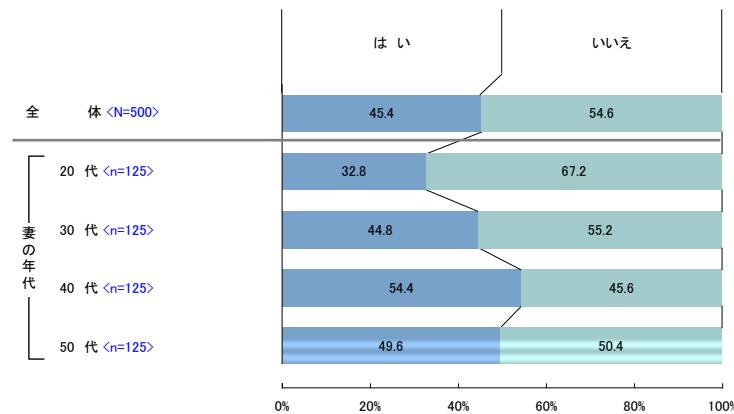
なお、「特に夢はない」(18.0%)という人も2割近くいます。

## 《夫に内緒の資産（へそくり）》

昨冬と比べて所持率は減少（48.2%→45.4%）。

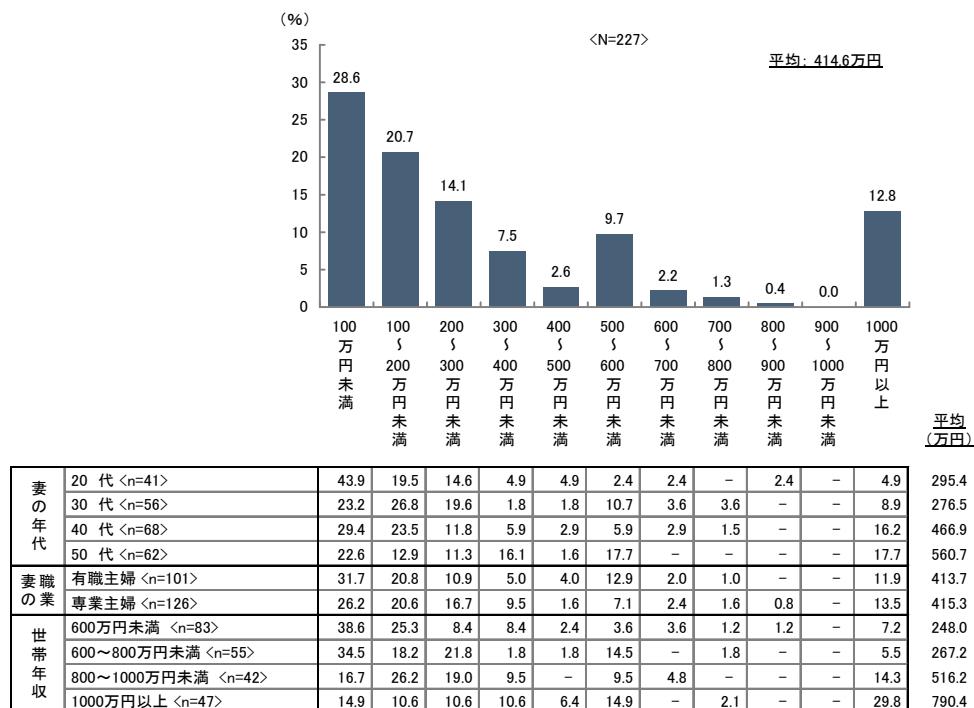
平均所持額は「376.1万円」→「414.6万円」と増加。

### 『夫に内緒の資産（へそくり）』を持っているか



サラリーマン世帯の主婦は、『夫に内緒の資産』をどのくらいの割合の人が持っているのでしょうか。『夫に内緒の資産』があるかについて聞いたところ、ほぼ半数（45.4%）が「はい」と回答しています。昨冬の調査結果と比べると、保有者の割合は48.2%→45.4%とやや減っています。

### 『夫に内緒の資産』をいくらくらい持っているか



『夫に内緒の資産』を持っている人にその金額を聞いたところ、「100万円未満」が3割弱（28.6%）で最も多く、以下「100～200万円未満」（20.7%）、「200～300万円未満」（14.1%）、「1000万円以上」（12.8%）、「500～600万円未満」（9.7%）などの順となっています。

資産保有者の平均額は「414.6万円」、最高金額は「5000万円」（1名）でした。

【参考】サラリーマン世帯の主婦に聞く『冬のボーナスと家計の実態調査』過去推移

年 <冬>	冬調査																	票数
	ボーナス			ボーナスの今後の見通し			へそくり			夫の小遣い		家計の苦しさ		家計の今後の見通し			臨時ボーナスを あげたい人 (最多回答)	
平均 手取り (万円)	増えた	減った	増える	減る+なく なると思う	変わら ない	平均所 持率	持つてい る人の平 均 (万円)	最高 金額 (万円)	渡した人 の平均 (万円)	小遣い なしの 割合	楽で ある	苦しい	楽に なる	厳しく なる	今と 同程度	松井秀喜	76票	
2003	66.9	24.2%	53.0%	28.4%	39.4%	22.4%				5.3	19.0%	8.4%	50.8%				松井秀喜	76票
2004	68.8	37.6%	30.8%									15.4%	42.6%				イチロー	58票
2005	69.5	39.4%	26.0%				45.6%	241.3	2,000 (2名)			43.6%	56.4%				レイザーラモンHG	50票
2006	69.3	40.8%	21.6%				49.0%	306.3	3,500	8.8	27.6%	47.0%	53.0%				新庄剛志	49票
2007	66.6	36.8%	24.2%				43.0%	245.0	2,000	7.4	19.0%	43.2%	56.8%	16.2%	43.0%	40.8%	小島よしお	119票
2008	70.5	29.0%	34.6%	21.2%	49.6%	29.2%	42.0%	461.3	4,000 (2名)	11.1	37.4%	38.2%	61.8%	9.2%	59.8%	31.0%	石川遼	88票
2009	62.1	20.4%	53.8%	23.4%	41.0%	35.6%	46.8%	374.3	1億	7.3	47.4%	36.8%	63.2%	11.4%	46.0%	42.6%	石川遼	92票
2010	62.1	33.8%	31.4%	29.6%	33.8%	36.6%	43.4%	308.3	3,500	6.9	42.0%	39.0%	61.0%	13.0%	44.0%	43.0%	石川遼	55票
2011	61.5	31.8%	29.2%	30.2%	31.2%	38.6%	48.2%	376.1	5,000	7.4	46.2%	41.2%	58.8%	12.4%	42.8%	44.8%	なでしこジャパン	129票
2012	62.1	28.8%	32.6%	23.6%	33.8%	42.6%	45.4%	414.6	5,000	11.2	50.4%	44.6%	55.4%	15.2%	43.6%	41.2%	スギちゃん	61票

注①:家計の苦しさに関する質問は05年冬より「変わらない」は削除。「変わらない」03年(40.8%)、04年(42.0%)

年	冬調査												金額 換算
	主な使い道												
1位		金額 換算	2位		金額 換算	3位		金額 換算	4位		金額 換算		
2003													
2004	預貯金など貯蓄	53.4%	生活費の補填		40.8%	ローン・クレジットの支払い		39.8%	国内旅行・帰省		23.8%		
2005	預貯金など貯蓄	55.2%	生活費の補填		34.6%	ローン・クレジットの支払い		33.0%	国内旅行・帰省		25.8%		
2006	預貯金など貯蓄	54.8%	ローン・クレジットの支払い		34.8%	生活費の補填		30.8%	衣料品・服飾費		22.0%		
2007	預貯金など貯蓄	60.6%	ローン・クレジットの支払い		32.2%	生活費の補填		30.6%	衣料品・服飾費		23.6%		
2008	預貯金など貯蓄	64.2%	生活費の補填		37.4%	ローン・クレジットの支払い		36.0%	家電製品の購入		19.6%		
2009	預貯金など貯蓄	68.0%	23.6万円	生活費の補填	47.2%	8.1万円	ローンの支払い	33.8%	9.3万円	国内旅行・帰省	21.4%	2.5万円	
2010	預貯金など貯蓄	70.6%	22.4万円	生活費の補填	43.6%	8.1万円	ローンの支払い	32.2%	8.7万円	チチ賛	25.4%	1.9万円	
2011	預貯金など貯蓄	75.0%	25.2万円	生活費の補填	44.6%	9.1万円	ローンの支払い	30.4%	8.2万円	衣料品・服飾費	21.6%	1.7万円	
2012	預貯金など貯蓄	69.0%	24.8万円	生活費の補填	42.4%	8.9万円	ローンの支払い	29.8%	8.3万円	衣料品・服飾費	19.8%		

注③:主な使い道に関する質問は09年冬より「ローンの支払い」と「クレジットの支払い」に分割

【本件に関するお問い合わせ先】

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険株式会社  
経営企画部広報グループ：植松、高月 TEL:03-5437-9026